



古賀市記者懇談会（8月期）

令和5年8月25日(金) 13時00分～

会場: 中会議室(第2庁舎2階)

朝日新聞社、共同通信社、産経新聞社、時事通信社、西日本新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社
FBS、J:COM、KBC、NHK、RKB、TNC、TVQ(50音順)

①ふるさと納税返礼品「こがしおせち」がパワーアップして再登場【P1】

【古賀市役所】(問い合わせは 商工政策課 藤本=092-942-1176)

昨年、古賀市ブランドの「焦がし商品」※として、有限会社久松と食品加工団地のコラボにより誕生したこだわりのおせち「こがしおせち」。今年もふるさと納税返礼品として限定出品します。昨年は2種1,000セットずつが完売し、今年は、新たに青柳醤油の醤油を使った料理を加え、2種1,500セットずつ計3,000セットを出品します。

(※平成24年に始まった、「焦がし」を「古賀市」にかけて軽く焦がしたり炙ったりした、ほのかな苦味と香ばしさが特徴の「焦がし商品」。手土産に最適なスイーツ「むぎ古賀市」(博多菓匠 左衛門)や「焦がしブリュレドサンク」(株式会社石村萬盛堂)をはじめ、食べ応えのあるご飯ものまで、27種類の登録商品があります。(令和5年7月現在)

②福岡都市圏初 子ども医療費の無償化を18歳まで拡大【P3】

【古賀市役所】(問い合わせは 市民国保課 西村=092-942-1194)

本市はこれまで、就学前までの子ども医療費を無償化するなど、市独自の政策として医療費の助成制度を拡大してきました。しかしながら、小学生以上の子どもを持つ世帯の家計は依然として厳しく、そのしわ寄せがこれからの子どもの成長にも影響を及ぼすことが懸念されます。

そこで、今回、子育てを社会全体で担い、子育て世帯の経済状況に関係なく、子どもたちが安心して必要な医療が受けられるよう、関係条例等を改正し、令和6年4月から子ども医療費の無償化を18歳まで拡大します。

③「古賀式 私の朝プロジェクト in サンリブ古賀」を開催【P4】

【古賀市役所】(問い合わせは 健康介護課 堀ノ内、村上=092-942-1151)

今年の4月に始動した「古賀式私の朝プロジェクト」。古賀市・福岡工業大学・(株)明治・西日本新聞社・福岡県醤油工業協同組合、5つの主体がタッグを組み、朝の時間を有効活用することで、より健やかな毎日を過ごすための取り組みを推進しています。

今回はプロジェクトの柱である「朝食」に焦点を当て、参画企業の協賛による朝食フェア及び朝食摂取率の向上にむけた啓発・イベントをサンリブ古賀と連携して実施します。

④ラグビーワールドカップ2023 フランス大会パブリックビューイングを開催【P5】

【古賀市教育委員会】(問い合わせは 生涯学習推進課 樋口、渋田=092-942-1347)

古賀市出身の福岡堅樹さんが活躍し、日本中が感動したラグビーワールドカップ2019日本大会から4年。福岡県出身者が4人出場する本大会を盛り上げ、応援するためパブリックビューイングを開催します。

⑤ようこそ未来の教室へ 市内小学校でAIロボット”ユニボ先生”とカルタ体験【P6】

【古賀市役所】(問い合わせは 経営戦略課 安部、吉野=092-942-1113)

古賀市と古河産業(株)の共同事業として、AIロボットを用いたカルタ取りイベントを、市内の花鶴小学校で行います。担当教員の負担が特に大きい特別支援学級の教員を支援する取組として、教育ロボットのテスト利用をスタートするイベントです。

■全体の問い合わせ先

古賀市役所経営戦略課 澤木、大川＝092-942-1346 ✉pr-koho@city.koga.fukuoka.jp

●今後の記者懇談会の日程（予定）

- ・ 9月 21日（木）13時30分～ 場所：古賀市役所応接室 A
- ・ 10月 27日（金）13時30分～ 場所：古賀市役所応接室 A